

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

968

地域保健医療協議会運営事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	2	地域医療・健康危機管理体制の充実
取組方針	2	安心安全な医療体制の構築

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		地域医療対策費	
	大事業		地域医療対策事業	
	中事業		地域保健医療協議会運営事業	

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	総務企画課	藤原 大悟 488-5108
事業実施の根拠法令			関連課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	今後の地域保健医療に関する施策の方針を明確に持ち市民に周知してもらうために地域保健医療計画を作成し、その調査審議を行う		良質かつ適切な保健及び医療を効率的に提供する体制の確保をはかるため等の地域保健医療計画の案について調査審議するための協議会を運営する。			
事業内容		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		協議会に関する事務業務や委員報酬支払作業	協議会に関する事務業務や委員報酬支払作業	協議会に関する事務業務や委員報酬支払作業	協議会に関する事務業務や委員報酬支払作業	

2 事業コスト

事業費等(千円)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	66	10	66	5	1,450	338	80	0	80	0
伸び率(%)	0%	25%	0%	△50%	2,097%	6,660%	△94.5%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	3,103	1,785	1,635	1,480	629	8,172	629	0	629
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	3,103	1,785	1,635	1,480	629	8,172	629	0	629
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	66	10	66	5	1,450	338	80	0	80	0
所要人数(人)	正規職員	0.40	0.23	0.21	0.19	0.08	1.04	0.08	0.00	0.08
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	印刷製本費1,339千円、消耗品費20千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標	和歌山市地域保健医療協議会の開催	回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	0	0	2		
			達成度(%)	0%	0%	200%	%	%
成果指標	和歌山市地域保健医療協議会の開催	回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	0	0	2		
			達成度(%)	0%	%	200%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	和歌山市地域保健医療計画では生涯を通じた心と体の健康づくりや、複雑多様化する市民のニーズに即応する、包括的な保健医療サービスの提供及び地域包括ケアシステムの構築を目指していることから、引き続き本事業に取り組む必要があるため現状維持とする。
見直し・改善内容	平成30年3月の計画策定から6年を迎えるため、令和5年度は協議会を2回開催し、計画の見直しを行い、新たに「新興感染症発生・まん延時における医療」の項目を追加した計画を令和6年度3月に策定した。今後も毎年協議会を開催し、計画の取組状況の報告を行い、各委員の意見等を参考にし、計画実施に努める。